

西暦	元号	主なできごと
		自由民権運動の開始と士族の反乱
1874	明治7	.1 板垣・後藤ら民撰議員設立の建白書提出 .2 佐賀の乱（江藤新平刑死） .3 明六社『明六雑誌』発行 .4 台湾出兵。板垣、片岡健吉ら立志社結成
1875	明治8	.1 大阪会議 .4 漸次立憲政体樹立の詔。元老院・大審院設置 .5 樺太・千島交換条約調印 .6 讒謗律・新聞紙条例制定 .9 江華島事件
1876	明治9	.2 日朝修好条規調印 .10 神風連の乱・秋月の乱・萩の乱
1877	明治10	.2 西南戦争（～.9）
1878	明治11	.5 紀尾井坂の変（大久保利通暗殺）
1879	明治12	.4 琉球藩廃止、沖縄県設置 .9 教育令
		自由民権運動の展開と諸事件激化 松方デフレと農民生活の困窮 近代文化の発達と都市近代化開始
1880	明治13	.3 国会期成同盟を結成 .4 集会条例制定
1881	明治14	.7 開拓使官有物払下げ .10 明治十四年の政変。国会開設の勅諭発布。自由党結成。 松方正義、大蔵卿就任、紙幣整理（松方財政）

明治のお約束ワード②

維新十傑	維新三傑に、小松帯刀(薩摩)・大村益次郎(長州)・前原一誠(長州)・広沢真臣(長州)・江藤新平(肥前)・横井小楠(肥後)・岩倉具視(公家)を加えた七人を指す。
明治天皇	生没年1852～1912(位1867～1912)年。第122代天皇。諱は睦仁。近代日本の指導者。質素を旨とし、天皇としての威厳の保持につとめ、明治大帝・明治聖帝と畏怖された。
藩閥政府	薩長土肥、特に薩長の出身者が政府の重要な役職を独占した状態の政府を指す。1885年の内閣制度成立後も薩長出身者の多くが首相・大臣・元老となった。
元老	明治国家の創成に抜群の功績のあった者をいう。天皇の最高顧問にして相談役(非公式)。伊藤博文・黒田清隆・山形有朋・松方正義・桂太郎・西園寺公望らがいる。
士族反乱	明治初期に士族の特権廃止政策に抵抗して各地で起こった元武士を中心とした反乱。不平士族最大の反乱＝西南戦争が終結してからは士族反乱は自由民権運動へ吸収される。
屯田兵	北海道開拓と北方のロシアに対する防備・警備にあたった農兵。1875年、屯田兵村が設置され入植開始。士族に仕事を与える（士族授産）意図もあった。

